

## 第20回府中市工業技術展 ふちゅうテクノフェア ものづくりセミナー in 府中のお知らせ

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（都産技研）は、第20回府中市工業技術展・ふちゅうテクノフェアにおいて、「ものづくりセミナー in 府中」を開催いたします。

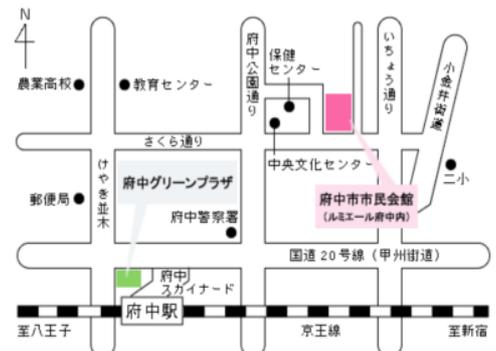
中小企業の皆様の製品開発に役立てていただくため、都産技研の研究開発事業の成果を発表いたします。「ものづくりセミナー in 府中」に是非ご参加下さい。

<日時> 平成21年10月16日（金） 10:30～12:00 途中での出入り可

<会場> ルミエール府中（府中市市民会館）2階 講習会議室  
 （府中市工業技術展 ふちゅうテクノフェア会場）  
 東京都府中市府中町2-24

<参加費> 無料  
 （直接会場へおいで下さい）

<本セミナーについてのお問い合わせ先>  
 東京都立産業技術研究センター 経営情報室広報係  
 TEL：03-3909-2151 FAX：03-3909-2590



・京王線府中駅下車 徒歩6分  
 ・JR中央線 武蔵小金井駅より  
 府中駅行バス ルミエール府中下車

府中市工業技術展・ふちゅうテクノフェアについては  
 下記ホームページをご覧ください

<http://www.tama5cci.or.jp/chamber/tekuno/kaisai/index.html>

### <プログラム>

- |                           |          |        |
|---------------------------|----------|--------|
| 1. ガラス製品の破損事故解析           | 材料グループ   | 上部 隆男  |
| 2. RP（高速造形機）の機器別特徴を活かした試作 | デザイングループ | 阿保 友二郎 |
| 3. EMCの概要と対策事例            | 多摩支所     | 上野 武司  |
| 4. 炭素源資化分析による糸状菌の同定       | 資源環境グループ | 小沼 ルミ  |

<http://www.iri-tokyo.jp/>

【お問い合わせ先】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

経営企画本部経営情報室 澤近 洋史 TEL 03-3909-2431 FAX 03-3909-2591

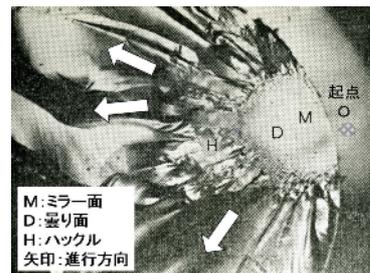
## < セミナー概要 >

### ガラス製品の破損事故解析

……材料グループ 上部 隆男

壊れたガラス製品を調べることにより破損の原因を明らかにすることを「破損事故解析」といいます。事故という不名誉なことの後始末的な要素が強いため、関わりたくない仕事と考える人もいますが、これをおざなりにしては良いものづくりは望めません。事故をきちんと調べ、以後の事故を未然に防ぐとともに、製品の弱点や使われ方の問題点を整理し、製品の改良や新製品の設計に反映させれば、安全で信頼性の高い製品をつくることができます。その意味で、破損事故解析は「ものづくりの重要な役割」を担っているといっても過言ではありません。

本セミナーでは、ガラス製品の破損事故解析の手法について、事例を交えて解説しますので、製品設計や品質管理にお役立てください。



激しい衝撃（機械的衝撃など）による破面

### RP(高速造形機)の機器別特徴を活かした試作

……デザイングループ 阿保 友二郎

RPシステムとは、ラピッドプロトotypingシステム(Rapid Prototyping System)と呼ばれる造形装置のことです。3次元CAD等で作成された立体形状(STLデータ形式)を一定のピッチでスライスし、その断面を一層ずつ積み上げて造形します。

このRPシステムによる造形は、金型からの造形や切削による造形より、比較的早く、安くできる場合が多いので、自動車、家電等多くの産業の試作評価(形状、機能、組立ての設計確認、型作成の原型、プレゼン用途等)に用いられています。

都産技研では、製品・技術開発支援のひとつとして設計、加工、デザイン等における機器や施設をお貸しするサービス(機器利用)を実施しています。RPシステムも利用可能な機器ですが、幾つか種類があり、それぞれ特徴があります。

本セミナーでは、中小企業の皆様にRPをご活用いただくため、都産技研が保有する3種類のRPシステムの特徴や用途などについて概説します。



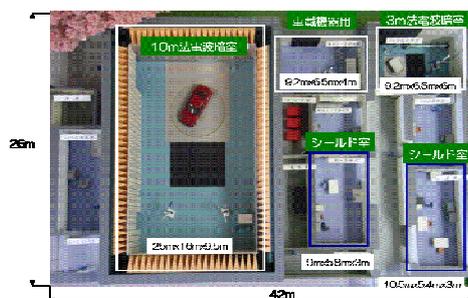
高速造形機(粉末焼結法)

### EMCの概要と対策事例

……多摩支所 上野 武司

EMC(Electro-Magnetic Compatibility)は「電磁両立性」と呼ばれています。EMCによる評価は、医療機器、情報機器などの電子機器が対象となっており、外来からのノイズに対して機器が誤動作しないこと、他の機器に影響を与えるようなノイズが放出されないことが求められます。これらの試験・測定は、電子機器等を輸入、輸出、製造、販売する際にクリアしなければならない必須の条件となっています。

本セミナーでは、EMC試験の種類及び概要、対策事例などについて、わかりやすく解説します。また平成22年2月に開設する多摩テクノプラザに設置予定のEMCサイトにおける試験サービスメニューについてもご紹介いたします。



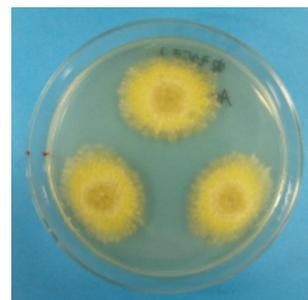
多摩テクノプラザ EMCサイトのイメージ(模型)

### 炭素源資化性分析による糸状菌の同定

……資源環境グループ 小沼 ルミ

糸状菌はかびの別称であり、酵母やキノコ(担子菌)とともに真菌に属しています。真菌類の発生は住環境、食品、臨床、工業製品など広い分野で問題となっており、特にアレルギー原因真菌、材料劣化原因菌などは同定を行い、菌種名を把握することがその後の対策を立てる上で重要となります。

著者らは顕微鏡を用いた形態観察と併用し、95種類の炭素源を用いた糸状菌の資化性分析による同定を試みたので、その研究成果をご紹介します。また、この研究成果を「屋外設置型タンクの塗装面の防かび対策」の技術相談に活用し、好評をいただいたので併せてご紹介します。



平板培地上の糸状菌集落